

「色紙で味わう 大木惇夫」 展示資料リスト

(令和7年7月2日作成)

---

『風・光・木の葉』 大木篤夫／著 アルス 1925年

---

『秋に見る夢』 大木篤夫／著 アルス 1926年

---

『危険信号』 大木篤夫／著 アルス 1930年

---

『詩謡集 国境の町』 大木惇夫／著 学芸社 1936年

---

『冬刻詩集』 大木惇夫／著 草木屋出版部 1938年

---

『日本の花』 大木惇夫／著 大和書房 1943年

---

『失意の虹』 大木惇夫／著 南北社 1965年

---

『土の歌』 大木惇夫／詩 佐藤眞／曲 河合楽器製作所出版部 2009年

---

「日光」 1924年11月号 日光社(「稚蟬」「菊畑」「をさなかれとも」 大木篤夫／著)

---

「雄弁」 1936年6月号 大日本雄弁会講談社(「流離抄」 大木惇夫／著)

---

原稿「その人々は」 大木篤夫／著 400字詰原稿用紙 2枚 (詩集『危険信号』収録)

---

色紙 大木惇夫／筆

---

「うす日にも 接骨木の枝が白う光るよ 残りの雪もとけるよ ああ明日の日の花を  
待たばや」 (詩集『風・光・木の葉』収録「明日の花」)

---

「野を焼かん心しじなり ふるとなく 曇る日ぐれは マッチすりつつ」  
(詩集『秋に見る夢』収録「枯野にて」)

---

「月の夜の 蜜柑花さく丘にゐて 思ふこと みな匂へども 匂へども」  
(詩集『秋に見る夢』収録「おもふこと」)

---

「をさなかれとも願はぬに などかをさなきわがこころ 柑子のうれに残る果の い  
つまで青きわがこころ」 (詩集『秋に見る夢』収録「をさなかれとも」)

---

「わが旅はいそぐにあらね 悲しみのそぞろ穂に出て 風草や 風になびけば はや  
秋の日の暮れむとす」 (詩集『日本の花』収録「風草」)

---

「風なるか 風なるごとし」 (詩集『失意の虹』収録「風人抄」)

---

色紙 細田民樹 大木惇夫 塚原健二郎／筆「赤い花 あさの庭にて 天に燃ゆ」

---